

【様式 2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	
取組の名称	食育講演会「長崎の郷土料理と健康長寿」
実施時期	令和元年 11 月 9 日（土）13：30～16：15
取組内容	【目的】地域の食材を活かした郷土料理を幅広い世代に伝えることで、健康寿命の延伸と和食文化の継承に繋げることを目的に講演会を開催しました。 【場所】長崎県庁行政棟 2F レストラン シェ・デジマ（長崎市尾上町 3-1） 【対象】県民の皆様 【参加者】90 名（参加費無料） 【内容】 < 講演 > 「健康長寿を目指した食事と手軽にできる長崎の郷土料理」 講師：坂本 洋一 氏 （一社）長崎県調理師協会事務局長 < 講話・試食 > 「手軽にできる長崎の郷土料理」（ヒカド、きびなのいり焼き） 講師：坂本 洋一 氏 < 講話 > 「噛めば命の泉湧く」～「噛める県」で健康長寿を目指しましょう！～ 講師：俣野 正仁 氏 （一社）長崎県歯科医師会 常務理事 < 活動紹介 > 「大学生による食育活動」（長崎県大学生食育向上委員会） < 講話 > 「食品ロスについて」（食品安全・消費生活課 啓発相談班）   ヒカド、きびなのいり焼きパイ包み焼き

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	佐世保市 (健康づくり課)
取組の名称	ヘルシークッキングコンテスト
実施時期	【募集期間】令和元年7月16日(火)～令和元年9月6日(金) 【最終審査】令和元年11月16日(土)
取組内容	・目的 「家族そろっての食事」(共食のすすめ)食育に関する意識の向上など、各家庭での望ましい食習慣を身に付けることを目的とし、その一環としてヘルシークッキングコンテストを実施しました。 ・募集内容(毎年テーマを設定して募集します) 令和元年度は、平成30年度に引き続き、自分に合った量を知ることができる弁当で主食・主菜・副菜のバランスを意識することと、野菜が不足している現状から、野菜をたっぷり使った「野菜たっぷり彩り弁当」をテーマに、「子どもの部」「中・高校生の部」「おとな(おとな向け)の部」「おとな(幼児向け)の部」の4部門に分けて募集しました。 ・募集期間 令和元年7月16日(火)～令和元年9月6日(金) ・応募総数 1,027点 ・結果 一次審査、二次審査を経て11月16日(土)に最終審査を実施しました。応募者本人に調理を行ってもらい、審査員8名による試食を行い、各部門最優秀賞1名・優秀賞1名を決定しました。 受賞作品は、食に関するイベントなどでレシピ集を配布したり、佐世保市のホームページや毎月の広報紙及び、クックパットにてレシピの紹介を行っています。 <令和元年度子どもの部最優秀賞受賞作品>   

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	大村市 三浦保育園
取組の名称	養豚場見学～とんかつ～
実施時期	10月31日
取組内容	10月の月別食育目標「園・地域との関わりを持ち、色々な人と食を楽しもう」にちなんで、5歳児クラスの15名で三浦地区にある養豚場に見学に行きました。保育園からバスに乗って養豚場まで行き、長靴に履き替えて消毒をしてもらいました。豚のお母さんは、何匹の赤ちゃんを産むのかのクイズや豚肉が使われている料理の紹介をしてくださいました。また、豚さんがなぜ育てられているのかを子ども達に分かりやすく伝え、給食に出てくる豚肉の命にも感謝して食べるよう教えてくださいました。子豚に触れ合ったり、子ども達よりも大きな豚さんに餌やりをしました。初めは怖がっていた子どもたちも少しずつなれていき、積極的に触れ合っていました。その後、園に帰って見学に行った養豚場で育てられた豚肉を使ったとんかつを食べました。少し肉厚だったので、食べにくそうにもしていましたがたくさん食べていました。養豚場の方も来てくださり色々な会話を楽しみながら食事することができました。
	 子豚と触れ合う様子  豚に草をあげている様子  豚さんに関するクイズ  お話を聞く様子